



LSI™ MegaRAID® Recoveryソフトウェア FAQ

MegaRAID Recoveryソフトウェアとは何ですか？

MegaRAID Recoveryは、サーバ・ストレージ・スナップショット・テクノロジーを活用し、ユーザが特定のポイント・イン・タイム (PIT) に、サーバのドライブに保存された情報の状態をキャプチャすることを可能にするソフトウェアです。これにより、ユーザは必要に応じて特定のファイルやディレクトリ (ブロック・レベル) で復旧したり、過去に保存したサーバ情報の状態に完全に戻すことも可能になります。

Recoveryソフトウェアを使用するメリットは？

- ディスクから失われたデータの高速リカバリが数分で実行でき、高コストのダウンタイムを最小限に抑え、バックアップからデータを回復する長時間の処理を削減
- ソース・ボリュームのサイズに関わらずPITスナップショットを数秒で作成することにより、バックアップごとに全てのソース・データを物理的に移動させたりコピーすることを回避
- ソース・ボリュームへの変更のみを記録することにより、頻繁に作成されるPITスナップショットを効率的に保存
- IT担当者による手動バックアップとデータ復旧のワークロードを削減
- Microsoft VSSプロバイダのサポートにより、「クリーン」なボリューム・スナップショットのための、マルチ・ベンダーによるディザスタリカバリおよびデータ保護バックアップ・ソリューションとの容易な連携が可能

Recoveryソフトウェアと従来のシステム／サーバ・バックアップの違いは何ですか？どちらを選べばよいですか？

サーバのドライブにある全情報の完全バックアップの目的とRecoveryスナップショット・テクノロジーの目的は異なります。オフサイトまたは保存目的のデータの物理コピー作成には、従来の夜間バックアップが引き続き望まれる中で、Recoveryソフトウェアは増大する、より頻繁なバックアップとリカバリ時間削減の必要性に対応します。

バックアップは包括的なディザスタリカバリ戦略には欠かせない部分であり、保存されたサーバ情報が大量に破損した、または損失した場合や、ドライブが故障した場合に必要です。バックアップ・イメージからのファイルおよびディレクトリの復元は時間のかかるタスクであり、保存されたサーバ情報全てを特定の状態で完全に復元するには、完全バックアップのロードと、その後の更新されたバックアップが関連してきます。

Recoveryソフトウェアでは、変更された、または追加されたファイルのみを保存することにより、完全バックアップの継続時間および影響を削減できる、差分バックアップが実行されます。従来のバックアップ方法をこのソフトウェアで補完することで、IT部門は事業継続、データ保護および復元能力のレベルを大きく広げることができます。

Recoveryソフトウェアの有効化、設定、管理方法は？

RecoveryソフトウェアはMegaRAID Storage Manager (MSM) を介して手軽に有効化および設定することが可能です。「管理」ドロップダウン・メニューで「MegaRAID Recovery」を選択することにより、ユーザはソフトウェアを有効化してスナップショット・リポジトリを設定し、1回のクリックでスナップショットを作成することができます。各スナップショットPITは「スナップショット」画面に記録され、日付と時間と共に、使用されたストレージ容量も表示されます。

データの復元は、PITのビューを作成してファイル・レベルの復元を行うか、再起動してからCTRL+hを押して、WebBIOSユーティリティからボリューム全体をロールバックするかのどちらかで実行できます。

Recoveryソフトウェアの一般的な使用例は？

Recoveryソフトウェアは、データ損失と長時間のダウンタイムのリスクを軽減し、サーバーの展開を迅速化、パッチ・インストール中のウィルス感染の防止、削減またはウィルス感染後の共有ドライブ・ファイルの復元、OSブート・ブロックの破損からの保護を希望する小中規模ビジネス (SMB) に最適です。

Recoveryソフトウェアにはスケジューラがありますか？

初期リリースのRecoveryソフトウェアには起動時スナップショットを有効化するオプションがあり、またユーザはMSMを使用していつでも簡単にスナップショットを開始することができます。更に、CLI (コマンド・ライン・インターフェース) でスケジュールを記述することも可能です。スケジューラはMSMIに追加され、2010年の第3四半期にご利用いただける予定です。

RecoveryソフトウェアををサポートするMegaRAIDコントローラは？

アドバンス・ソフトウェア・オプションは一部のMegaRAID® SATA+SASコントローラにインストールすることができる物理キーとしてご利用いただけます。これには、MegaRAID SAS 9260-4i、9260-8i、および9280-4i4eが含まれます。将来的には、アドバンス・ソフトウェア・オプションは電子ライセンスを介して利用可能となり、MegaRAID SAS 9260シリーズおよび9280シリーズのコントローラ全てでサポートされる予定です。

RecoveryソフトウェアでサポートされるOSは？

Microsoft Windows Server 2003およびMicrosoft Windows Server 2008です。

Recoveryソフトウェアを他のLSIアドバンス・ソフトウェア (MegaRAID CacheCade™ソフトウェア、MegaRAID SafeStore™ソフトウェアなど) と併用できますか？

Recoveryソフトウェアを含む販売開始当初のアドバンス・ソフトウェアは、一部のMegaRAID SATA+SASコントローラにインストールされた物理キーを活用します。コントローラは一度にひとつのキーしか受け入れないことから、現在Recoveryソフトウェアを他のアドバンス・ソフトウェアと組み合わせることはできませんが、将来的には電子ライセンスの契約後、ユーザはMegaRAIDコントローラ用に、希望するだけのアドバンス・ソフトウェアを選択または組み合わせることができるようになります。

Recoveryソフトウェアの購入方法は？

RecoveryソフトウェアはLSIの販売代理店、システム・インテグレータ、およびVAR (付加価値リセラー) により構成されるLSIワールドワイド・ネットワークからご購入いただけます。詳細は以下のWebサイトをご覧ください。

www.lsi.jp/channel/WhereToBuy

製品の詳細やLSIのセールス・オフィスなどの情報については、以下のWebサイトをご覧ください:

www.lsi.jp www.lsi.jp/channel

LSIおよびLSIロゴ・デザイン、CacheCade、FastPath、MegaRAID、MegaRAID Storage Manager、SafeStore、およびSSD Guardは、LSI Corporation (以下、LSI) の商標または登録商標です。その他のブランドまたは製品名はそれぞれの企業の商標または登録商標の可能性があり得ます。

LSIは、いつでも予告なしに本文中のいかなる製品およびサービスの内容も変更する権利を有します。LSIは、アプリケーションまたは本文書に掲載された製品やサービスの使用に関してLSIが文書で明示したものを除いて一切の責任を負わず、また、LSIの製品またはサービスの購入、リース、使用によって、LSIまたは第三者の一切の特許権、版權、商標権、その他知的財産権を譲渡するものではありません。

Copyright ©2010 by LSI Corporation. All rights reserved.
2010年5月

